資料No.「業務1－6」

自治体業務アプリケーションユニット標準仕様
【機能情報関連図（ＤＦＤ）】

V3．7

APPLIC 一般財団法人全国地域情報化推進協会

目　次

本書の位置づけ ・・・

本書の位置づけ

本書「自治体業務アプリケーションユニット標準仕様 【機能情報関連図（DFD）】」は、業務ユニット間のデータ相関関係及びデータの連携を表すものであり、同標準仕様「機能一覧」（業務1－4）、および「機能情報関連図（DFD）」（業務1－6）とは、機能番号で関連付けられている。また、階層1は、「インタフェース仕様」（業務1－7）と対応しており、その根拠となる資料である。

各業務ユニットは、階層1で示される他の業務ユニットとのデータ連携を実現することが必要である。

※「6 個人住民税ユニット」では特別徴収に 2 種類（給与と公的年金）があり、情報項目としては同じだが、区別するために公的年金の特別徴収の場合に、機能情報関連図（DFD）上においては、「年金」を情報名の頭に付けて区別している。　例えば、「年金特別徴収」など。
それに対して、「10 国民健康保険ユニット」「13 後期高齢者医療ユニット」「14 介護保険ユニット」では、
特別徴収は年金のみであるため、「年金」を付けていないが、それは「6 個人住民税ユニット」の「年金特別徴収」と同じものを指す。

※「30 住登外管理ユニット」については、住登外管理ユニット内で住登外者の世帯を管理する仕様と管理しない仕様の何れかを選択可能としている。
※「51 庶務事務ユニット」、および「52 人事給与ユニット」については、一括調達と個別調達のいずれかを選択可能としている。